



保存食料・食器類

水は長期保存用のものがおすすめです。水や食料は、避難所でも支給されます。持出袋が重くなってしまうため最低限が良いでしょう。

トイレ類

災害時はトイレの混雑や水が使えない状況も発生します。コンパクトにまとめた携帯トイレがあると安心です。トイレ備蓄量の目安は、1日5回×3～7日分



衛生・救急用品類

感染症や粉じん、ホコリ対策としてマスクは大切です。喉の保護や冬の防寒にも役立ちます。使い捨ての不織布タイプがおすすめです。



我が家の非常用持出袋

何を備える!?

「備え」の第一歩 非常用持出袋

災害が起きた時に、家族の命を守り、必要最低限の生活を続けるには「備え」が大切です。いつ起こるか分からない災害に備え、各家庭で「最初の一步」となる非常用持出袋の準備をしましょう！
家族の構成や状況により準備する物はそれぞれ違うはずです。我が家ではどんな物を備えておけばよいのか、家族で話しながら非常用持出袋を準備することも大切です。
では、お隣さんはどんな非常用持出袋を準備しているのでしょうか。
松岡さんファミリーの非常用持出袋をご紹介します。非常用持出袋の中身を町防災専門員が解説します。

備えたから安心… ではありません！

この取材をきっかけに、非常用持出袋の中身を確認した松岡さん。

「お水の期限が切れていた！」「子どもが小さい時はオムツを入れていました。が、サイズアウトしてからは入れていなかった！」など、気づきがありました。

非常用持出袋は、備えていても『準備したら安心』ではなく、定期的に見直すことが大切です。非常食や水、おむつなどは消費しながら、備蓄する『ローリングストック』のサイクルを作ること大切です。



Check!



町ではご家庭の非常用持出袋の購入費用を補助しています！

くわしくは
コチラ！



開成町非常用持出袋普及促進補助事業

今なら7年保存水(2L)を2本プレゼント!!



◆本記事で掲載されている商品は、情報提供を目的としており、特定の商品の購入等を推奨するものではありません。



非常用持出袋は、 「リュック」型がおすすめ

手をあげられるようリュック型にするのがおすすめです。足元に落下物があるかもしれません。なるべく軽量で、肩ひもや背面が身体に合うものを選びましょう。



地域防災課
葛西防災安全専門員

非常用持出袋の準備のポイント

- ☒ トイレ類 (簡易・携帯トイレ)
- ☐ 情報収集類 (防災ラジオ、電池等)
- ☐ 照明類 (懐中電灯、ランタン等)
- ☐ 保存食料・食器類 (飲料、保存食等)
- ☐ 体温保護・防水用品類 (カイロ等)
- ☐ 衛生・救急用品類 (マスク等)

お話を伺ったのは…



松岡さんファミリー 家族4人+猫1匹

